

平成 26 年度 事業報告書

公益目的事業

公 1 地域医療の振興に寄与する事業に対する助成事業

(1) 医師を対象とした生涯教育講演会に対する助成

- ・ 公益社団法人青森県医師会及び弘前大学医師会が共同で行う県内の医師を対象とした生涯教育講演会の開催(3/16)に要する経費について助成した。

108,630円

(2) 継続看護に関する研究集会に対する助成

- ・ 県内の医療・保健・福祉従事者及び一般市民を対象とした継続看護(退院後の在宅ケア、訪問看護ケアなど病院と地域を結ぶケアを継続する。)に関する研究集会の開催(9/14)に要する経費について助成した。

550,000円

(3) 看護ケアの講義・実技教室に対する助成

- ・ 弘前大学医学部附属病院看護部が行う一般市民を対象とした家庭で誰もが実践できる看護ケアの講義・実技教室の開催(10/22、10/29)に要する経費について助成した。

250,000円

(4) 臨床検査技師を対象とした生涯教育講演会に対する助成

- ・ 弘前大学医学部附属病院検査部が行う県内の臨床検査技師を対象とした生涯教育講演会の開催(2/28、3/19)に要する経費について助成した。

228,561円

(5) プライマリー・ケア・セミナーに対する助成

- ・ 弘前大学医学部附属病院が行う研修医及び地域医療に従事する医療関係技術者を対象としたプライマリー・ケア・セミナーの開催(11回開催)に要する経費について助成した。

602,842円

(6) 地域医療シンポジウムに対する助成

- ・ 公益社団法人青森県医師会及び弘前大学医学部が共同で行う県内の医療関係者及び一般県民を対象とした地域医療シンポジウムの開催に要する経費助成について、本年度は実施しなかった。

0円

(7)健康・医療講演会に対する助成

- ・県内各地の医療機関が行う当該地区の地域住民を対象とした地域医療の向上と健康増進に寄与することを目的とする講演会の開催（9/5、10/18）に要する経費について助成した。

591,616円

(8)心肺蘇生法教育支援事業に対する助成

- ・公益社団法人青森県医師会及び弘前大学医学部が共同で行う県内の医療従事者を対象とした心肺蘇生法教育支援に必要な経費について助成した。

1,889,232円

(9)弘前国際医学フォーラムに対する助成

- ・弘前大学医学部が行う県内の医学研究者、医師、医療従事者、学生等を対象とした弘前国際医学フォーラムの開催に要する経費助成について、本年度は実施しなかった。

0円

(10)胎児心臓エコー集中講座の遠隔受講に対する助成（新規事業）

- ・東京都学術総合センターで開催（11/23、11/24）された胎児エコー研究会アドバンス講座を県内で希望する医師や検査技師のため、弘前大学医学部附属病院周産母子センターで遠隔受講を行う経費に対して助成した。

250,000円

公2 医学の教育・研究助成事業

(1)卒後臨床研修指導医の医学教育ワークショップへの参加に対する助成

- ・弘前大学医学部附属病院が行う臨床研修指導医教育の医学教育ワークショップへは、主催者側の選考に漏れたため参加出来なかった。

0円

(2)共用試験に対する助成

- ・弘前大学医学部が共用試験（臨床実習前に学生の知識・技能・態度を評価する「共用試験実施評価機構」による全国共通の試験）のうち OSCE（客観的臨床技能試験：医療現場でどのような患者にも対応できる臨床能力を習得できたかを評価・育成する実践型の試験（2/7））を行う経費について助成した。

1,285,307円

(3) 教育用設備等の購入に対する助成

- ・ 弘前大学医学部が、同学部医学科学生の教育に必要な視聴覚機器その他の設備等を購入する経費について助成した。

1,552,552円

(4) クリニカルクラークシップに対する助成

- ・ 弘前大学医学部がクリニカルクラークシップ(参加型臨床実習: 県内各地の病院の指導医の下で患者を担当し、一定の役割を与えられる実習)を行う経費について助成した。

1,907,597円

(5) 弘前大学医学部医学科学生の派遣に対する助成

- ・ 弘前大学医学部が将来の地域医療を担う同学部医学科学生を姉妹校であるテネシー大学メンフィス校及び三沢空軍病院へ派遣する経費について助成した。

1,070,000円

(6) 中・高生に対する外科手術体験セミナー開催に対する助成

- ・ 弘前大学医学部が中・高生を対象として、医師とともに手術を模擬体験することにより、医療職への関心を高め将来医学の道を目指してもらうためのセミナーを開催(7/19)する経費について助成した。

124,280円

(7) メディカルイングリッシュセンターの運営に対する助成

- ・ 弘前大学医学部がメディカルイングリッシュセンター(県内の医学研究者が学会に寄稿する以後論文の校閲、国際学会等の原稿及び口演英語の校閲とプレゼンテーション・リハーサル等について指導・助言を行う。)を運営する経費について助成した。

250,000円

(8) 医学研究者の海外派遣に対する助成

- ・ 弘前大学医学部が医学教育及び研究の水準向上のために県内の医学研究者を海外の医学施設機関に派遣する経費について助成した。

600,000円

(9) 弘前大学医学部附属病院がん登録整備事業に対する助成

- ・ 弘前大学医学部附属病院が行うがん登録整備事業(がんの治療に役立てるため、県内各病院のがん患者の情報を一元的にデータ

ベース化する事業)に助成した。

1,050,000円

(10) 弘前大学白菊会献体事業に対する助成

- ・弘前大学白菊会が行う献体(医学・歯学の大学で行われる人体解剖実習の教材として、自分の遺体を無条件・無報酬で提供する篤志行為)に関する事業に助成した。

1,297,174円

その他の事業

他 1 医学研究に対する委託事業

(1) 青森県国保団体連合会医学振興研究開発事業

- ・青森県国民健康保険団体連合会から委託を受けた医学振興開発事業について、弘前大学医学研究科に再委託した。

5,000,000円

他 2 会員及び賛助会員向け事業(医学研究・教育)

(1) 学生課外活動援助

- ・医学部医学科の各サークル活動に要する経費について助成した。

1,074,001円

(2) 学生教育生活指導充実経費

- ・1・2年次の担任制実施にあたり、教員と学生の相互理解を深めるための「スモールグループ懇談会」の開催に要する経費について助成した。

266,594円

(3) 正課教育における優秀学生の表彰

- ・4年次の研究室研修において優秀な発表を行った学生の表彰に要する経費について助成した。

30,000円

(4) ベスト研修医賞選考経費

- ・弘前大学医学部附属病院で研修を行っている研修医の中から最優秀研修医を医学科学生(主に5年次)の投票によって決定するもので、臨床実習で研修医たちに身近に接した学生にベスト研修医を選んでもらうことにより、研修医、学生双方の意義を高めることの教育的行事(2/19)経費について助成した。

229,079円

(5) 大学院遠隔授業用設備充実経費

- ・ 遠方にいる大学院生は遠隔機器を利用して授業を受けているが、年々大学及び県内病院での勤務先でギンガネットを設置することが困難になっている。ライブオン機器を設置し、大学院生がインターネットで自分のパソコンで講義を受講できるよう利便性を図るための機器購入経費について助成した。

499,938円

(6) 医学部学術賞に対する助成

- ・ 優れた研究業績を上げている弘前大学大学院医学研究科及び医学部附属病院の研究者を顕彰することにより、医学における研究水準の向上を図ることを目的とする「弘前大学医学部学術賞」の授与に要する経費について助成した。

1,171,128円

他 3 国際交流助成事業(教育)

(1) 国際交流協定に基づく留学生支援（中国医科大学留学生渡航費・入学検定料）

- ・ 弘前大学医学部と中国医科大学との国際交流協定に基づく中国医科大学からの留学生に対して、弘前大学大学院医学研究科医学科専攻入学検定料並びに渡日及び卒業に伴う帰国の旅費等を助成した。

331,920円

他 4 広報活動支援事業

(1) 医学研究科・医学部医学科英語版ホームページ作成経費

- ・ 弘前大学大学院医学研究科・同大学医学部医学科の対外的な PR の強化と海外からの留学生の要望に応えるため、ホームページの作成及び改善に要する経費等を助成した。

129,600円